

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco Unified Contact Center Express (UCCX) 8.0 では、Cisco Agent Desktop は起動時に複数の証明書の警告を送出します。このドキュメントでは、この問題のトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified Contact Center Express 8.0 に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

エージェントが統合されたブラウザの CAD の CTRL N を押す時 UCCX 8.5.1 SU2 からの SU3 へのアップグレードが、CAD 予想に反して閉じた後。期待されたアクションは New タブ開く必要があります。

解決策

この問題を解決するためにこれらのステップのどちらかを完了して下さい:

- New タブを必要とする場合「New ウィンドウの Popups」を選択解除して下さい。
- 「New ウィンドウの Popups」を必要とする場合 CTRL+N の New タブを開くのに使用を控えて下さい。

注これは Cisco バグ ID [CSCua86175](#) ([登録ユーザのみ](#)) で文書化されています。

問題

Cisco UCCX 8.0 では、Cisco Agent Desktop は起動の間に多重 認証警告を投げます。これは Cisco Agent Desktop にアクセスすることを試みるたびに自己サイン 認証を受け入れるか、拒否するか、または検証するためにセキュリティ警報 ダイアログボックスによってプロンプト表示されることを意味します。このダイアログボックスはサーバに接続するたびに現われます。『Yes』を選択する場合、これはそのセッションのための自己署名証明書を受け入れます。



この問題は Cisco バグ ID [CSCtj10020](#) ([登録ユーザのみ](#)) で文書化されています。

解決策

この回避策を実行して下さい:

1. UCCX サーバから自己署名証明書をインストールして下さい。注自己署名証明書のインストールによって、セキュリティ警報 ダイアログボックスによってプロンプトを除去します。自己署名証明書をインストールするためにこれらのステップを実行して下さい:セキュリティ警報 ダイアログボックスで、認証を『View』を選択して下さい (YES の代りに)。New ウィンドウは現われ、に発行されて = によって発行されて見ます。これはそれが自己

署名証明書であることを意味します。[Install Certificate] を選択します。システムは今自己署名証明書をインストールします。

2. Javaアプレットが警告を投げるときパブリッシャを信頼して下さい。

関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)